

[無断コピー厳禁]

2003.03.11 : J E C 拡大教職者会、
03.12 : J E T S & K B I 共催 関西講演会

ミラード・J・エリクソン博士 来日講演会

- 参考資料 (安黒編集) -

参考資料は、この十年間「エリクソン神学」を研究してまいりました総決算的な内容になっています。今回の講演会を単に「普通の講演会」として終わらせることなく、講演会に参加されたお一人お一人が「**継続してエリクソン神学を活用し続けられる入り口**」となることを意図して、二日間徹夜して作ったものです。

そこで、もしお入用の方がありましたら「**郵便振替用紙**」に、

住所・氏名・必要な資料名を書いて、¥1500 を郵便局にて振り込んでください。(今回の送料はこちらで負担させていただきます。)

資料は、後日郵送させていただきます。

日本福音教会 山崎チャペル牧師

関西聖書学院 組織神学講師

一宮基督教研究所 安黒 務

〒671-4135 兵庫県宍粟郡一宮町安黒 3 3 2

郵便振替口座 : 「一宮基督教研究所」 01110-0-15025

Tel&Fax: 0790-72-0235 (昼) , 63-0252 (夜)

aguro@mth.biglobe.ne.jp

<http://www2s.biglobe.ne.jp/~aguro/>

- 資料 概要 -

1. **「特異なメンタリティ」** (*a Peculiar Mentality*) の精査
・「**日本の福音主義に未来はあるか**」宇田進 (2p)
2. **「成熟」** (*Maturity*) の問題
問題解決マニュアルとしてのエリクソン著「**キリスト教神学**」: その神学的背景・特徴・主張の輪郭・評価
・「**ミラード・J・エリクソン: 教会のための神学者**」D. ドックリー (青 : 18p)
組織神学の各論における「**教派理解: 聖化論**」の「**継承・深化・発展**」作業の実践例
・「**我喜屋聖化論とウェスレアン聖化論の比較研究**」
- エリクソン神学の座標軸において - 菅徹哉 (赤 : 25p)
3. **「アイデンティティ」** (*Identity*) の問題
問題解決マニュアルとしての宇田進著「**福音主義キリスト教と福音派**」
歴史神学のマクロ (大局) 的観点から「**所属教派のルーツ・アイデンティティ**」を立体的 (神学的・教理的要素、歴史的要素、社会的・文化的要素) にリアレンジした実践例
・「**J E C の源流と歴史的遺産**」安黒務 (編集) (緑 : 33p)
4. I C I 「エリクソン神学研究」**資料リスト一覧** (黄 : 9p)、エリクソン講演会における安黒奉仕 (J E C 拡大教職者会午後の集会の講演・関西講演会午後の集会) の二つの**レジュメ**

シカゴ・コール

この文書は、1977年に、教派的背景を異にする福音派の指導者たちと、大学、神学校関係者たちによる研究会議が開かれ、その際四十名の署名をもって公表されたアピールである。

前文

いつの時代でも、聖霊は教会に対し、**聖書による神の啓示に忠実であるかどうか**の精査を命じられる。われわれは、教会における福音主義の復興をとおして神の祝福が与えられていることを感謝している。しかしながら、そのような成長期にこそ、また**われわれ自身の弱点**について一層敏感であることが必要である。現代の福音派は、**歴史的キリスト教信仰を縮小変形させている**ために、自らの十分な**成熟の達成**を妨げられている。

それゆえ、**聖書的歴史的信仰の本質**を再考し、その**遺産の豊かさ**を再発見することが差し迫った必要となっている。...(宇田進「福音主義キリスト教と福音派」いのちのことば社、pp.244-251)